

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成17年度	
総合計画	大項目	02	健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	01	やさしさあふれるまちづくり
	小項目	08	老人保健(医療給付)
事務事業名		01	老人保健制度維持事業
		根拠法令・例規等	老人保健法
		問担当課(室)	保健課
		合職・氏名	保険医療係長 大峰一吉
		先電話	64-1819
		このシート作成に要した時間	2.5 時間

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	老人保健医療制度対象者
目的(何のために)	制度終了後の給付漏れに対して適切に医療給付を行う。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	適切な給付事務による事業の完了を目指す。

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	管理事業	老人医療給付に係る事務経費。	○
	補助金・交付金・繰入金返還事業	超過交付となった国県支出金について返還する。	○
	繰出金	一般会計からの繰入金を翌年度で精算し、事業に対し超過繰入となった場合に返還する。平成21年度でそれまでの精算金25,352千円を一般会計へ繰り出した。	○

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費	千円	18,834	10,778	7,387
	必要人員人件費	千円	0.63人	4,416	0.12人
財源	事業費計		23,250	11,653	7,539
	国県支出金		8,284		
	受益者負担				
	繰入金				
	その他()				
一般財源		14,966	11,653	7,539	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	対象者数	説明	1人当たり費用額		
	結果指標量	人	6,250	5,953	0
	対前年比	%	-	95.2%	0.0%
	活動コスト	円	23,250,000	11,653,000	7,539,000
単位当たりコスト	円	3,720	1,958	#DIV/0!	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
1人当たり費用額	目標値(A)	5000	2000	0	0
	実績値(B)	3720	1958	0	到達目標値
	達成率(B/A)	74.40%	97.90%	#DIV/0!	0
成果指標設定の考え方・式や説明					
年間費用額/対象者数 対象者一人当たりによっている費用額を目標値として設定している。					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性の必要性	C
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	目的達成度	C
有効性の評価	市民参画度	C

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明		○				
過年度分の請求に対する医療給付を行っており、制度終了まで適正に継続して事業を行う。						

総合評価		評価区分 <A~E>
後期高齢者医療制度が開始されたことにより、本制度は平成23年度で終了となる。制度期間中は請求遅れ等に適切に対応することで給付漏れのないように適切な給付に努める。		C

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標		○				
制度終了まで適正に継続して事業を行う。						

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項
事業の目的やその数値目標である成果指標について下さい